

ナシ類開花：南部 4/7 頃、北部 4/12 頃。生育は、平年に比べて 10 日早い状況です。本年も開花期、結実後に凍霜害に遭遇する可能性があるため、防霜対策は万全に行ってください。また、土壌乾燥も心配されるため保水管理の徹底もお願い致します。



和梨の定期防除 (収穫前や収穫中の作物への飛散に注意する)

4月下旬の薬剤散布 (前回から約 15 日後)

| | |
|--|--------------|
| 散布時期：4/25～4/30 頃 (左記は散布の目安となります) | ◆ 散布日：4・5月 日 |
| 散布薬剤 水 100ℓ | ◆ 散布量： ℓ |
| 展着剤 (ハイテンパワー) 10ml | |
| ㊦カナメフロアブル 25ml (前日、3回) | |
| *ご購入の際は、印鑑をご持参下さい | |
| 対象病害虫：黒斑病、黒星病、赤星病 | |
| 散布量：10a 当り 350ℓ | |
| ～注意事項～ | |
| ① アブラムシ類対策：ウララ DF2,000 倍 (14 日前、2 回) を加用する。 | |
| ② 葉色が薄い場合や黄化が見られる園は、ビッグマグ 1,000 倍又はグリーンデイズ 1,000 倍を加用する。 | |

西洋梨の定期防除 (収穫前や収穫中の作物への飛散に注意する)

4月下旬の薬剤散布 (前回から約 15 日後)

| | | |
|-------|---|--------------|
| 散布時期 | 4/25 ～ 4/30 (左記は散布の目安となります) | ◆ 散布日：4・5月 日 |
| 散布薬剤 | 水 100ℓ 当り 展着剤 (ハイテンパワー) 10ml ㊦モスピラン顆粒水溶剤 25g (前日、3回) ベンレート水和剤 50g (前日、4回) | ◆ 散布量： ℓ |
| 対象病害虫 | 輪紋病、胴枯病、アブラムシ類、カメムシ類、シンクイムシ類 | |
| 散布量 | 10アール当り 400ℓ | |
| 注意事項 | ① 訪花昆虫保護のため、指定薬剤及び時期を厳守してください。 ② 腐らん病感染拡大防止のため、病斑部削り取りトップジンMペースト等を塗布する。 ③ モスピラン顆粒水溶剤は劇物です。ご購入の際は印鑑をお持ちください。 | |

葉面散布について (定期散布時に農薬と混用が可能です)

| 資材名 | 保証成分量 | 目的 | 倍率 | 使用時期 | 規格 |
|----------|----------------------|------------------|---------|---------------------------|----------|
| 葉友 | N-5%、P-0.1%、K-0.3% | 光合成促進 | 2,000 倍 | 今回定期散布～3回 | 1ℓ 4ℓ |
| ビビットグリーン | N-7%、P-6%、K-4%、Mg-1% | 葉色、健全葉維持 | 500 倍 | 今回定期散布～3回 | 1.2kg |
| 液肥硫酸マンガン | 水溶性マンガン 13.5% | マンガン欠乏対策 | 200 倍 | 落花 30 日後 落花 40 日後の 2 回 | 1kg |
| グリーンデイズ | Mg-16%、Mn-9%、B-2.5% | 苦土欠乏対策 微量要素補給 | 1,000 倍 | 今回定期散布～3回 | 1kg |

◆ *N-窒素、P-リン酸、K-カリ、Mg-苦土、Mn-マンガン、B-ホウ素